

Title	西尾修教授 自筆略年譜
Sub Title	Repères biographiques
Author	西尾, 修(Nishio, Osamu)
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2008
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. フランス語フランス文学 (Revue de Hiyoshi. Langue et littérature françaises). No.46 (2008.) ,p.7- 8
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	森英樹教授・西尾修教授・高山晶教授退職記念論文集 = Mélanges offerts à Mori Hideki, à Nishio Osamu, et à Takayama Aki
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030184-20080331-0007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

西尾修教授 自筆略年譜

- 昭和 18 年 1 月 東京に生まれる
- 昭和 30 年 3 月 東京都足立区立千寿第五小学校卒業
- 昭和 33 年 3 月 同区立第九中学校卒業
- 昭和 33 年 4 月 東京都立上野高校定時制課程（4 年制）入学
- 昭和 33 年 4 月 台東区浅草竜泉寺の町工場（鉄道模型製作）に就職。この年の春、売春防止法施行、プロ野球人気高まる（長嶋茂雄入団）、秋には東京タワー完成。
- 昭和 36 年 7 月 就職して 3 年目の夏、独立職人として自立、以後、フランス留学時まで同職を続ける。
- 昭和 37 年 3 月 東京都立上野高校定時制課程卒業
- 昭和 39 年 4 月 埼玉大学文理学部人文学科入学
- 昭和 43 年 3 月 同学科仏語仏文学専攻卒業
- 昭和 45 年 4 月 慶應義塾大学文学研究科フランス文学専攻修士課程入学
- 昭和 47 年 3 月 同研究科同専攻修士課程修了
- 昭和 47 年 4 月 同研究科同専攻博士課程入学、55 年単位取得退学
- 昭和 47 年～51 年 フランス政府給費留学生
- 昭和 47 年 9 月 エクス＝マルセイユ大学近代文学研究科フランス文学専攻博士課程入学
- 昭和 51 年 12 月 同課程修了、博士号取得（第 3 期課程 / 文学）
- 昭和 53 年 4 月 慶應義塾大学経済学部助手
- 昭和 55 年 4 月 同学部専任講師
- 昭和 58 年 4 月 同学部助教授
- 昭和 61 年～63 年 塾派遣留学（フランス / パリ）
- 昭和 62 年 6 月 パリ第 3 大学言語教授法資格講座修了、言語教授法資格（DDL）取得

平成元年～3年 慶應義塾大学国際センター副所長
 平成3年4月 経済学部教授
 平成3年～4年 慶應義塾労働組合本部執行委員長
 平成9年～20年 慶應義塾大学生生活協同組合理事長
 平成9年～15年 経済学部日吉主任
 平成16年～20年 慶應義塾外国語学校長
 平成20年3月 定年退職

著書・論文

Quelques remarques sur le Cénacle d'*Illusions perdues* de Balzac, 『日本フランス語フランス文学会誌』34号、1979年

Notes sur les sources de la *Lettre inédite de Louis Lambert* de Balzac, 『慶應義塾大学経済学部日吉論文集』24号、1979年

La Signification du Cénacle dans La Comédie humaine de Balzac, (文部省補助出版)、東京、フランス図書、1980年

「1819年とバルザックの青年群像」、『藝文研究』44号、1982年

「バルザック『幻滅』とその時代——「セナークル」、ピエール・ルルーそしてジョルジュ・サンド——」、『慶應義塾大学経済学部日吉論文集』31号、1983年

「ラドヴォカ社刊『パリ、または百一の手』に関する覚え書き(一)」、『慶應義塾大学日吉紀要／フランス語フランス文学』9号、1989年

「バルザック『幻滅』とその時代(2)——作中人物の盛衰、その誕生と死(1934 - 39)——」、『慶應義塾大学日吉紀要／フランス語フランス文学』12号、1991年

『19世紀のフランス文学——1』、(共著)、慶應義塾大学出版会、1996年

「バルザック『禁治産』をめぐる」、『藝文研究』77号、1999年

教科書(共著)

『初級フランス語文法・読解』、白水社、1980年

『アロン・ジ!』、白水社、1992年